



OSAKA SEMBA ROTARY CLUB JAPAN

W E E K L Y R E P O R T

設 立 昭和63年(1988)5月23日

事務所 〒542-0086 大阪市中央区西心斎橋 1-7-3 大丸北炭屋町ビル 6 階

TEL. (06) 6244 -1008 FAX. (06) 6244 -1010 WEB. http://sembarotary.club E-mail: semba@cocoa.ocn.ne.jp

例 会 毎週月曜日・12時30分・ホテル日航大阪 Tel. (06) 6244-1111

会長 宮原 彰 幹事 岩崎 寿英 会報広報委員長 中西 弘明

四つのテスト/言行はこれに照してから

Ⅰ. 真実かどうか Ⅱ. みんなに公平か Ⅲ. 好意と友情を深めるか Ⅳ. みんなの為になるかどうか

第1457回 例会 2022年 (令和4年) 6月6日

(ロータリー親睦活動月間)

本日のプログラム

(本日のプログレス 中井 崇 副SAA)

- o **ロ-タリ-ソング** 「君が代」「四つのテスト」
- 会長の時間 幹事報告 委員会報告 ニコニコ箱報告 出席報告
- 6月お誕生月会員お祝い
- 卓 話「雑念だらけの四国巡礼」 岡野 秀章 会員
- 新旧合同理事会 31階「カトレア」 13:40~14:40

前回(5月30日)例会記録

◇プログレス 平山 明彦 SAA

1. 会長の時間 宮原 彰 会長

- 峠のわが家
- ・てるてるぼうず
- 小さな木の実

lpha



我が国における人口減少と製造業における課題

我が国の最後の出生数ピークは1973年の約209万人であり、以降はこれを超えることはなくほぼ単調減少の一途をたどっている。

我が国における将来推計人口推移において、15歳から64歳の生産年齢人口は、約40年後(2060年)においては3000万人の減少が予測されている。

65歳以上の高齢者および生産年齢人口の比は、現在のところほぼ1対2であるが、2060年において1対1,25であり、これは1人の高齢者を、ほぼ1人の現役世代が支えることを意味している。少子高齢化が進行する我が国において、将来の生活レベル維持および向上のためには、

製造業を発展させてその基盤を盤石にする必要がある。

そのためには

- ① 製造工程の自動化による、人口減への対応
- ② 不良品発生予兆・兆候管理による品質安定化および
- ③ 技術伝承による製造レベルの維持、さらに
- ④ 新技術開発よる高付加価値化が課題である。

奉仕しよう みんなの人生を豊かにするために

SERVE TO CHANGE LIVES

課題

①および②の解決に向けて、人工知能 A I や機械学習、並びに、コンピューターの加速度的な技術革新によって、製造プロセス効率化や自動化が積極的に進められている。

自動化は省人化につながり、人口減や、コスト低減などの課題を解決するばかりか、スマートファクトリーへの応用によって不良率の低減、製品品質の安定化とばらつきの低減、兆候管理が期待でき、関連の研究開発がさらに活発に行われるべきである。一方、課題 ③については深刻である。

実加工に臨む際、操業条件パラメーターは多岐にわたる上、これら速度、温度、摩擦、ならびに工具パスなどの最適化が必要である。これらの決定は必ずしも理論的ではなく、過去の経験やカン・こつ(暗黙知)頼るところも大きいため、比較的時間をかけて技術伝承が行われてきた。しかしながら、技術の伝承を目的とした、種々の作業の標準化は(形式知化)容易ではなく、時間を要し、さらに今般の加工技術の多様化および複雑化、若手技術者の絶対数の減少などの要因が重なり、さらに問題を難しくしている。

技能・技術伝承と作業標準化の統一された仕組みや制度がなくベテラン従業員の指導スキル不足が重くのしかかり、 指導側の名人芸に頼らざるを得ない。

また、技能の標準化・マニアル化がそもそも難しく、従業員の苦手意識や抵抗感が強いことから、技能伝承に対する モチベーションが低いことが原因と言える。

このような状況を打破するためには、経験や技能を定量化・デジタル化する手法を開発し、過去に培われた有用かつ 高度な技術を集積した、ものづくり「ナレッジアーカイブス」を可能であれば自動的に構築することが重要である。 終わります。ありがとうございました。

2. 委員会報告

◎ 地区社会奉仕委員会 澤田 宗久 委員

5月26日(木)に地区社会奉仕委員会がガバナー事務所で開催されました。

次年度から宮里ガバナーエレクトの肝入りで国際奉仕と社会奉仕とが合併することになり、合同の委員会となりました。 社会奉仕の委員長がトップとなり、その下に国際奉仕小委員会と社会奉仕小委員会と なります。

次年度の高木社会奉仕委員長が活動方針を述べられました。

その後、場所を梅田のインターナショナル阪急ホテルにて、徳山社会奉仕委員長の送別会も兼ねて、国際奉仕と 社会奉仕合同の懇親会が開かれ、宮里ガバナーエレクトが今までの経緯を説明され、会員の皆様にご理解して頂くことが できました。

次年度から宮里ガバナーの方針に従い活動を行って参りますので宜しくお願い致します。

3. ニコニコ報告 中西 弘明 親睦委員

岡本(真) 会員・・・・後ほど懇親会では司会をさせていただきます。皆様よろしくお願い致します。

平山 会員・・・・片岡さん 洗剤をありがとうございました。徒然草に「よき友とはものくれる人、くすし賢人」とありました。 よき友が増えますように。

大嶋 会員・・・・先日は職場見学ありがとうございました。

山川 会員・・・・先週月曜日、職場見学が無事成功に終わりました。

大嶋さん、藤井さん、そして参加いただいた皆様、ありがとうございました。

大島 会員・・・・まだ2回目ですが、初ニコニコしまみました!

中西、片岡、吉本、宮原、林、中村、洪、澤田、小島、篠藤、清水、中井、原山、野田、俣野、沖、小山、岡野、岩崎、中嶋、北野、塩尻、天野、岡本(茂)、竹内、坂本、新川、

各会員 … 祝 創立34周年記念例会

4. 出席報告 平山 明彦 SAA

会員総数 39名 出席率計算会員数 38名 出席会員数 34名(内 ZOOMO名参加) 出席率 89% 第1454回(5月9日) 修正出席率 97%

☆☆☆ 創立34周年記念並びに懇親会 ☆☆☆ 令和4年5月30日(月)17:00~20:00 於:ホテル日航大阪 32階「スカイテラス」

- ◎ 会長挨拶 会長 宮原 彰
- ◎ 来賓挨拶 大阪心斎橋ロータリークラブ 会長 牧野 浩之 様
- ⑤ 皆出席表彰 SAA委員会 平山 明彦 委員長2021~2022年度 表彰者35名に記念品が贈呈されました。
- ◎ 乾 杯 ガバナー補佐エレクト 小山 章松
- ◎ 宝塚ショータイム♪ 鳴海 じゅん 綺華 れい 珠 まゆら
- ◎ 閉会の言葉 副会長 中村 一

















2021-2022 年度 連続皆出席会員名簿

連続年数	人数		会 員	名	
34年	4	甚田 隆康	北野 克己	澤田宗久	
32 年	2	平山 明彦	俣野 富美雄		
30年	1	井澤 武尚			
29年	1	伊藤 清一			
26年	2	大嶋 捷正	清水 清一		
25年	2	片岡 清夫	西村 文延		
21年	1	小島 常男			
17年	1	中村 一			
16年	1	沖 真一郎			
14年	1	小山 章松			
13年	1	塩尻 明夫			
12年	2	岡本 茂	新川 晃生		
11年	1	林 拓			
9年	3	大磯 隆一	岡本 真太郎	宮原 彰	
8年	1	岩崎 寿英			
6年	1	岡野 秀章			
5年	1	藤井 宏明			
4年	2	原山 歩	山川 良知		
3年	1	吉本 力			
2年	3	洪 理恵	中嶋 啓至	中西 弘明	_
1年	4	坂本 田鶴子	中井 崇	竹内 弘	天野 大樹
合計	35				

【クラブ100%出席】贈呈品 お野菜 (8名)

原山 歩 林 拓 岩崎 寿英 北野 克己 俣野 富美雄 宮原 彰 中村 一 坂本 田鶴子

贈呈品 ミラショーン折り畳み傘 (27名)

☆次回6月13日(月)例会予定

- •卓話 片岡会員
- ・クラブ協議会 31階「カトレア」13:40~14:40